

原稿は議員が作成しております

# 特集1

## 基本設計は施設配置案を絞りこまず、整備方針に沿って調整へ

新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設について、11月5日に市議会からの提案である4項目の追加調査結果が市長から報告され、その後11月21日、30日、12月14日、18日に庁舎及び福祉社会館建設等調査特別委員会(鈴木成夫委員長)を開催し、12月6日の市長報告では基本設計業者選定に着手することが明らかになりました。

### 議会の多数が求めた追加調査の結果が報告

11月5日開催の市議会全員協議会での市長の冒頭発言により、新庁舎等建設計画調査の中間報告が行われ、①清掃関連施設の敷地内暫定移設は行わない、②新福祉社会館を先行竣工とする、③敷地東側樹木を残す、④新庁舎の免震構造の地下部分を駐車場利用するという4項目が、新たな施設案として成立できる見通しが示されました。

### 議会からの要望で市民説明会も開催



新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設についての説明会が11月7日から13日までに計5回にわたり開催され、計144人が参加しました。しかし11月21日の庁舎及び福祉社会館建設等調査特別委員会では、議会の指摘により、説明会資料では「Cre-2案とC-3案で調整する」と間違った方針を示していたことが判明しました。

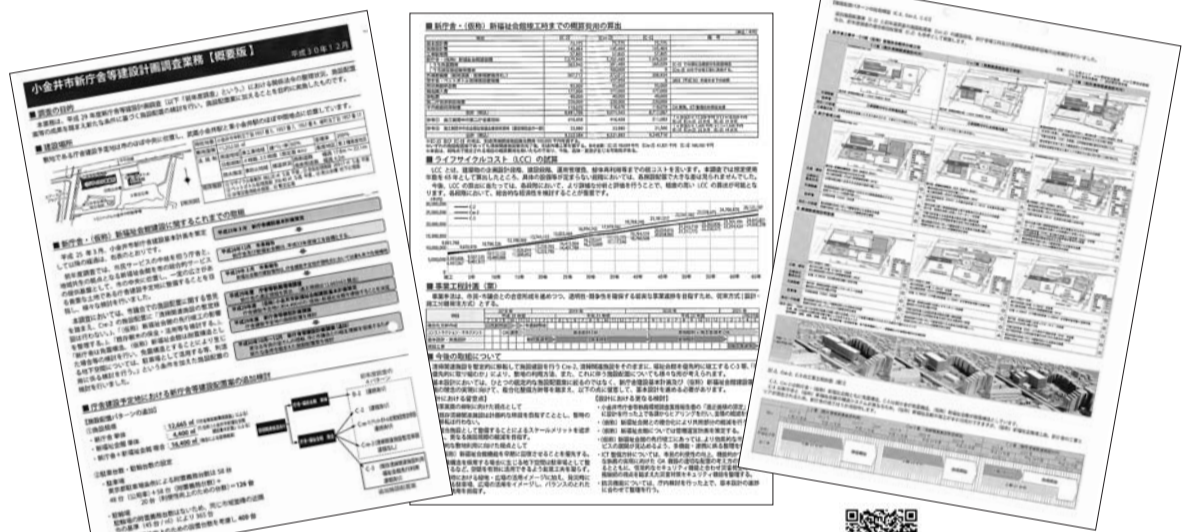
### 市長報告で設計着手を明言

議会からの提案により実施された追加調査の結果を受け、12月6日に行われた市長報告で西岡市長は、説明会に示した資料の誤りについて、お詫びの表明があり、「施設配置案を絞り込むのではなく、複合化整備方針の中で示しているとおり、まず5項目(別表参照)を適切に反映できる設計者を選ぶことから進めていきたい」と明言しました。

### 《整備方針》=基本設計業者選定時に示す条件は5項目

- 既存清掃関連施設の暫定移転は行わない。
- 複合施設として整備することによるスケールメリットを追求し、更なる施設規模削減を目指す。
- (仮称)新福祉社会館機能の早期回復を優先する。
- 免震構造を採用する場合に生じる地下空間は駐車場として整備するなど、空間を有効活用できるよう創意工夫する。
- 平常時の緑地・広場の確保とともに、災害発生時における駐車場・広場活用をイメージし、バランスのとれた空地活用を目指す。

### 実施された建設計画調査業務の概要



詳細は市ホームページ「新庁舎建設関連」をご覧ください



## 新庁舎・(仮称)新福祉社会館、基本設計の業者選定へ(3月末まで)

# 特集2

## 日曜議会を開催しました

2018年12月2日(日)に毎年恒例となった「日曜議会」を開催しました。その開催状況とアンケート結果を抜粋してご紹介いたします。



12月2日の本会議の様子を観ることができるYouTubeの再生回数は合計で441回(2018年12月26日現在)を超えており関心の高さがうかがえます。当日もご自宅でご覧いただいた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

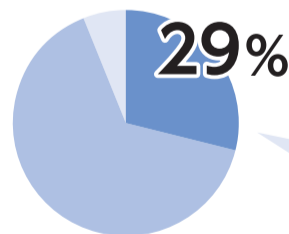
### 日曜議会ってなに？

「日曜議会」は平日にお仕事などで傍聴に来られない方にも実際の会議がどのように行われているかを知っていただくため、小金井市議会独自の取組として年1回、日曜日に本会議を開くものです。全国でも土曜、日曜の議会の開催は例が少なく、住民に開かれた議会を目指した取組の1つといえます。今回は1日で議長を除く23人の議員全員が登壇するため、1人15分の持ち時間で一般質問を実施しました。来年度の開催はまた時期が近くなればお知らせいたします。ぜひ、議場へお越しください。

### 【傍聴者データ】

※傍聴者：41人(前年度比10人増)

<アンケートご協力：31人>お住まいは市内が28人(無記入2人、市外1人)、年齢層は、30歳代と50歳代及び70歳代が6人と最も多く、次いで60歳代が5人、40歳代が4人、80歳代以上が1人となっています。ちなみに10歳代及び20歳代は0人でした(無回答は3人)。意外に年齢層は幅広く、アンケートには表れていませんが、小さなお子さんも同伴で傍聴に来られていました。



### 初めての傍聴者

※問「小金井市議会を傍聴したことがありますか？」

この間に対し、29%の方が「ない(今日が初めて)」と回答しており、この数字をいかに伸ばせるかが重要だと認識しています。

### 【傍聴者の声】

※問「本日の日曜議会についてどう思われましたか？」の自由記述欄から抜粋(要点)

私語はいかがなものか/平日との違いを冒頭に少しでも説明があるといい/平日に来ることができない人にも対応してもらえるのは嬉しい/市の回答が曖昧/議員の質問と市の回答が噛み合っていないことが気になる/市政の為に地道に勉強していることに感心した/1人15分は短い。顔みせ的な日曜議会ではないやり方も検討すべし/傍聴席が入りにくく(通路が狭い)、子どもを連れての傍聴は肩身も狭い。ネット中継でも聴けるが、議場の生の空気を感じたかったので子連れでも遠慮せず来たが、次回はやはり子連れでは来づらい/議員や市の姿勢、考え方が短い時間にたくさん知ることができた/質問時間が表示されているのはよかった/普段の議会に傍聴に来られている方が多かったようだ。関心のある方は固定していると思う/普段の小金井市議会を多くの市民に傍聴、体験を希望する

次の定例会は平成31年2月20日(水)開会予定です。